

第3回 北陵小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年12月17日(土)

午後7時～9時

場 所：北陵公民館

参加人数：15名



1 グループワーク

本日は、第2回目で検討した「ありたい姿」の実現にむけて、「どういう取組みをしていくべきか」、また「その主体は誰なのか」について意見交換を行った。

その後、「地域のありたい姿」を総称するもの、またその実現にむけた活動の方針などを表すものとして「キャッチフレーズ」を作成した。

《A班》長尾さん、長谷川さん、久保田さん、林さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
地域行事・コミュニケーション	多目的広場をみんなの交流の場に <ul style="list-style-type: none"> 北陵のコミュニティハイキングに地域の多くの参加が出来る 虫の声・音楽の夕べをもっと市民に知ってもらいたい 住民参加型の広場にしたい ふるさと祭りにニュータウン全体の人参加する 	<ul style="list-style-type: none"> 模擬店を増やす(自助努力で自分のもうけになること) 若者が参加しやすいイベントを考える(バサー・フリーマーケット) 祭りの予算を増やす(地域) 多目的広場の車の出入口を広げる(行政) 避雷針(行政)
高齢者の役割	高齢者の自治会活動への参加 <ul style="list-style-type: none"> 老人が子ども達のために頑張ってくれている 高齢者をさらに細かく分け(ジュニア・ミドル・シニア)役割分担 高齢者にとって興味のある企画作り 	<ul style="list-style-type: none"> 地域自治で各高齢者に役割分担させる(係というような分担)
街並の整備・保全	街並みの良い町 <ul style="list-style-type: none"> 北陵コミュニティは良い町だといってもらいたい 街路樹、植栽帯を大事にする 道路が広くて、樹木も管理されていて信号が見やすい 深山池公園のステージの、見物の段をもっと使いやすいようにお願いしたい 良好な街並みを維持している 	<ul style="list-style-type: none"> 深山池公園のステージの見物の段をもっと使いやすいようにお願いしたい(行政/地域) 樹木の高さを、防犯を意識した高さにする(行政)
防犯対策	本当の安全・安心なまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 空き巣の入れないまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 安全なまちづくりのため、予算を市より引き出す

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	<ul style="list-style-type: none"> 子どものルール違反に対する注意(声かけ) 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯カメラの設置(行政/地域)
そのほかの意見	交通ルールを大人も子どもも守るまち	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、小学生、高齢者団体向けの安全講習会の開催(行政) 交通安全の講習等を年に2回ぐらいする(行政) 行政との意思疎通を良くして、市の補助金を引き出す 車のスピード(行政/地域)

【決まったキャッチフレーズ】

自然と子どもを守りはぐくむ 川西一夕日のキレイな街 北陵



《B班》横田さん、岩井さん、三石さん、黒田さん、坂本さん、矢吹さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
生活環境の充実	地域の実情にあったまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 深山池公園をもっと利用できる方法を考えたい 夏場に蚊の少ない街 他エリア(他市)と同じようなまちづくりをしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> 深山池公園の活用拡大(行政/地域) 深山池周辺を整備して、周囲に遊歩道を作る(行政)
理想的な住民のつながり	福祉、ふれあいと助け合いがみちあふれるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 助け合いが盛んな街 子ども達が自由に遊べる街 老人が安心して暮らせる街(見廻りの活動が行われている街) 積極的に自治会に入る(仲間意識を高める)街 子育てがしやすい街 高齢者が集まれるサークルを増やす お互いが毎日元気に挨拶が出来る 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所が欲しい(行政) 猪名川町との共同を(バス、クリーンアップなど)(行政/地域)

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
	る関係 ・ 隣同士が仲良くつきあえること ・ 高齢者から子どもまで、満足できる住環境	
安全・安心・便利なまち	弱者(みんな)が安心して暮らせる優しいまち交通対策と子ども、お年寄りの見守り ・ 交通規制が守れる環境 ・ 買い物近所で出来る街 ・ 駅周辺の交差点が安心できる様な街 ・ 夜の街を明るく整備 ・ 坂道が多いので、バスの便を多く	・ 防犯カメラ、センサーライトの設置(行政/地域) ・ 信号機の設置(行政) ・ 街灯の設置(行政) ・ 高齢者の見守り体制を近所グループで実施する仕組みを作る ・ 団地内のふれあいバスの運行(行政) ・ 優先道路の標示(行政) ・ 地域見守り(地域) ・ 弱者を支援する交通対策(行政/地域) ・ 地域のウォーキング(課題探し)(個人/地域) ・ 日生中央駅の売店で障がい者の方の店など(行政/地域)
充実した施設	住民が集える交流の場所があるまち ・ 車移動が必要とならない集会場	・ 集会場を2箇所以上に(行政/地域) ・ 近所同士で交流できる場をつくる(個人/地域) ・ 公民館で誰でも来られる喫茶室(行政/地域)
そのほかの意見	福祉、ふれあいと助け合いがみちあふれるまちづくり	・ いこいこ北陵の充実(個人/地域) ・ いこいの家の確保(個人/地域) ・ 助け合いの会、スマイルの会の充実(行政/地域) ・ 地域住民の人材バンク取組拡大(個人) ・ いこいの家の確保(行政/地域) ・ 引越して来たときに、自治会のお誘いをして「御近所便利袋」を渡す。(個人/地域) ・ 自治会加入で、役員の負担軽減(個人) ・ 自治会会員増加のための行政のサポート(財源も)(行政)

【決まったキャッチフレーズ】

自然が豊かな

[ス]んで良かった

豊かな[マ]イライフ

自然が[イ]っぱい

[ル]すが安心

笑顔の見える街 北陵



《C班》加門さん、久保さん、長井さん、藪さん、米田さん

【ありたい姿】

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
人のつながり	みんながあいさつをする街 <ul style="list-style-type: none"> 全戸自治会員に加入 空き巣のない街 義務と権利のバランス ゴミの捨て方のマナー 住環境の維持、美観 	<ul style="list-style-type: none"> お互い(隣近所が)分かり合える、班長が把握する(個人) 全戸自治会加入を目指す(地域)
地域の教育のあり方	人づくりと世代を超えた交わりのある街 <ul style="list-style-type: none"> 地域と学校の連携 世代を超えて交流できる場をつくる 大人が中心の家庭や地域をつくる 小中学校の一貫教育 若者が参加できる事業、行事 高齢者と子どもとの交流場所、行事有り 	<ul style="list-style-type: none"> 学校と地域コミュニティが協力して、たくさんの参加を呼びかけ、祭りなどの行事を盛り上げる(地域) 行事の計画段階から、若者に参加してもらおう(地域) 教師に、地域行事にもっと参加してもらおう(地域) 地域の人を学校に招待するような機会を作ってもらおう(地域)
あるべき公園の姿	自由に遊べる(自然とふれあえる)公園がある街 <ul style="list-style-type: none"> 子どもが遊べる広場 ボール遊びが出来る広場 自然でのびのび遊べる場所(少し危ない経験をさせる事が出来る) 公園の活用を考える 自然との共存 広場の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備、自然を残して子ども達のがのびのび遊べる公園 多目的広場の活用 多目的広場で利用料を取って、PTA、管理担当の手当にする(地域) 自然の保全(地域)
気づかひのあるまち	弱者に安心と思いやりのある街 <ul style="list-style-type: none"> 信号機の無い街(譲り合いの街) 高齢者に優しい道路や公園 ポケットパークの設置 各戸ゴミ収集 	<ul style="list-style-type: none"> ポケットパーク(行政/地域) 高齢者ふれあいバス(行政/地域)
そのほかの意見		<ul style="list-style-type: none"> 災害時に雨水利用(行政/地域) 教室の増築など、小学校に設備を充実させる

テーマ	ありたい姿	実現に向けた取組み
		<ul style="list-style-type: none"> ・ スマイルカードの使用方法、存在のPR（地域） ・ 自治会加入のメリット PR（地域）

【決まったキャッチフレーズ】

ほっこり スマイル いろいろ 彩のまち



2 各班の発表概要

A 班

- ・ 豊かな自然に囲まれ、空気がきれいなのがいいところ。夕陽もきれいに見え、この前は月食がはっきりと見えて、空気のきれいさを実感した。
- ・ キャッチフレーズは、「自然と子どもを守り育む 川西一空気のキレイな街 北陵」とした。



B 班

- ・ 人の顔が見える、というのがキーワード。様々な取組みのアイデアが出たが、基本は地域で、わたしたち一人ひとりが心がけていく。
- ・ キャッチフレーズは、「スマイル」のそれぞれの文字をとって作った。おせっかいと言われるくらいのパワーで、活動をしていきたい。



C 班

- ・ いろいろとアイデアが出たが、ベースは自治会。何かの事情で自治会の役員ができないという人が増えてきているので、その手助けとしてスマイルカードが活用できないだろうか。もっと普段から使ってもらえるように、PRしていきたい。
- ・ キャッチフレーズでは、温かみのある地域の様子、笑顔とスマイルカード、各住民の個性と四季の美しさなどを表現した。



3 おわりに

最後に、本荘総合政策部長よりひとこと。

- ・ わきあいあいと話していただいた。班ごとにつくっていただいたキャッチフレーズは、北陵小地域のフレーズとして市の方で一つにまとめる。地域の特徴が出るようなものにした。
- ・ たくさんの活動のアイデアが出た。行政にしかできないこともあれば、地域にしかできないようなこともある。お互い協力しながら、力を出し合ってやっていきたいと思っている。
- ・ 地域づくりの担い手養成講座を来春行う予定なので、奮ってご参加いただきたい。